



けんぱく見学シート

【小学校6年生版・解説】

番外編

神奈川県立歴史博物館の建物

旧横浜正金銀行のドーム

神奈川県立歴史博物館は、1904（明治37）年に完成した旧横浜正金銀行本店の建物を利用しています。工事には5年もの歳月がかかりました。銀行だった旧館は、ネオ・バロック様式と呼ばれる本格的な西洋建築で、国の重要文化財と史跡に指定されています。設計者は明治を代表する建築家の一人である妻木頼黄です。

屋上のドームは関東大震災で焼失しましたが、博物館開館にあわせて復元されました。ドーム全体の高さは18.7mです。取り付けられたドルフィン（イルカ）の装飾は、いかつい顔にウロコでおおわれた体で、まるでお城のシャチホコのようなのです。

